

ノリ養殖情報 (第12報)

令和5年1月12日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

今回の調査は12回目です。
今年度の調査は、陸上調査を月に3～5回の合計22回予定。

1. 調査結果

調査日: 1月10日(火) 天候:晴 気温:9.9 (3:15時点)

(今回(1/10)の水温等の測定時間帯 3:20～6:45) 前回と調査時間帯が異なります。

(前回(1/4)の水温等の測定時間帯 0:30～3:25)

調査点		水温		比重 15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 1月4日	今回	今回	前回 1月4日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	8.9	7.6	20.2	/	1.3	/	/	/
2. 神代	支柱	9.0	7.9	20.4	5.2	4.6	24.8	なし	++
3. 多比良	支柱	10.1	7.9	20.8	3.8	3.3	17.8	なし	なし
4. 大野浜	支柱	10.6	8.0	20.7	7.3	6.3	4.4	なし	++
5. 半田	支柱	11.0	9.2	21.0	6.9	8.7	6.0	なし	++
6. 三会	支柱	11.1	10.0	20.9	6.6	7.8	3.7	なし	なし

長崎鼻の栄養塩、クロロフィルa値の調査は、隔週で実施。

栄養塩の期待値は7.0μg-at/L以上です。

アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		
	スケルトネラ属	キートセロス属	クラシオネラ属
3. 多比良	1,361	3	7
4. 大野浜	1,390	4	8
5. 半田	1,526	6	0

調査結果概要

・水温は、8.9 ～ 11.1 。 海水比重(15)は、20.2～21.0

・漁場に設置している温度計の1月4日から1月10日迄の測定結果は、平均温度は7.9～9.6 で、昨年より0.1～0.3 低く推移しました。

- ・栄養塩は、 $3.8 \sim 7.3 \mu\text{g-at/L}$ で、5観測点中1点でノリ養殖における期待値 $7.0 \mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- ・ツボ状菌は、神代、大野浜、半田で肉眼レベルが確認されました。
- ・植物プランクトンは、スケルトネマ属(最大1,526細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

福岡県:珪藻プランクトンは減少傾向です(1月10日)。

佐賀県:ほぼ全域で珪藻類(スケルトネマ属)による着色域が確認されています(1月11日)。

熊本県:有明海の広範囲で珪藻類(スケルトネマ属)の赤潮が確認されています(1月9日)。

3. 他県の情報

福岡県:あかぐされ病が1点(軽度)で確認されました。色落ちが全調査点(重度9点、中度5点、軽度5点)で確認されました(1月10日)。

佐賀県:あかぐされ病が19点中4点(全て顕微鏡レベル)で確認されました。色落ちが19点全てで確認されました(1月11日)。

熊本県:冷凍網の初摘採が始まりました。色落ちが、城北域の支柱漁場及び玉名・熊本域のベタ漁場で見られました(1月5日)。

4. 本県の情報

浮き流し漁場と支柱漁場の一部で摘採が行われています。支柱漁場で重度の色落ちが確認されました。

ノリ網の検鏡結果

- ・ツボ状菌が3漁場で確認されました。
- ・多くの葉体で裂傷が見られました。
- ・付着物はリクモフォラ、タビュラリア、メロシラが確認されました。
- ・葉長は $17.8 \sim 172.5\text{mm}$ の範囲で、平均は $25.5 \sim 125.4\text{mm}$ でした。